

## 農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等地域育成への貢献

タイトル 有畑小学校の食育活動

J A 名 十和田おいらせ (青森県)

1 動機 (経緯)	<p>食卓に至るまでの一連の稲作体験および馬鈴薯生産作業をもとに、作業過程および多面的機能を学んでもらうとともに、米又は馬鈴薯に関する理解と農業へ感心をもってもらうため、町内の小学校へ打診したのがきっかけでした。</p> <p>稲作体験は有畑小学校全学年、馬鈴薯については1、2・3年生を対象とした恒例行事となり、毎年約50名の児童及び保護者で賑わっています。</p> <p>平成25年度は馬鈴薯体験教室を開き、全校児童40人のほか保護者60名が参加しました。</p>
2 概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・馬鈴薯植付体験 (面積 1a 種 メークイン)</li> </ul> <p>対象：有畑小学校全校児童</p> <p>5月中旬：植付作業 (指導者・近所の方の協力のもとに手植え作業)</p> <p>9月上旬：収穫作業 (指導者・近所の方の協力のもとに手堀り作業)</p> <p>10月中旬：収穫祭 (体育館にて保護者と一緒にふかしイモの試食)</p>
3 成果 (効果)	<p>スーパーや食卓でしか見ることがなかった、馬鈴薯について、生育過程や作業過程を知ることができました。</p> <p>「自らが育てたものを食べる」ことにより、「大事に」「残さず」といった、食べ物を大切にする児童の意識の変化が見られるようになりました。</p>
4 今後の 予定 (課題)	<p>今後も学校と連携しながら、活動を継続したいと思います。</p>